

- 2面 介護保険・国民健康保険事業などのあらし
- 3面 区政功労者表彰ほか
- 4面 防災用品のあっせんほか
- 5面 区立幼稚園の見直し、介護予防教室、秋の古民家行事ほか
- 6～8面 情報ボックスほか

めぐろ区報



提出はお早めに



国勢調査キャラクター センサズくん

国勢調査実施中

宮城県気仙沼市と 友好都市協定を締結しました

～サンマが結んだ縁



友好都市協定の締結記念品である大漁旗を披露(写真左から、今井れい子目黒区議会議長、青木英二目黒区長、菅原茂気仙沼市長、白井真人気仙沼市議会議長)

住民同士の交流をきっかけに始まった「目黒のさんま祭」。このイベントへのサンマの提供や災害時の相互援助協定の締結、中学生の自然体験ツアーなど、これまで継続的に交流を重ねてきた気仙沼市と、9月18日、めぐろパーシモンホールにおいて友好都市協定を締結しました。

今年は「目黒のさんま祭」が15回目を迎えた記念の年です。両自治体はさらに絆を深め、幅広い分野にわたり末永く協力し合い、共に発展していくことを確認し合いました。

国際交流課国際交流係 (☎5722 - 9291)

気仙沼市ってどんなところ？



気仙沼市は、北上山系の支脈に囲まれ、そこから流れ出る大川や津谷川などが市内を流れ、太平洋に注いでいます。太平洋に面した沿岸域は、半島や複雑な入り江など、変化に富んだリアス式海岸を形成し、特有の海岸美により、陸中海岸国立公園・海中公園、南三陸金華山国定公園の指定を受けています。

市の総面積は333.37平方キロメートルで、宮城県内では7番目(21年9/1現在)の広さです。

人口: 74,631人	市の花: ヤマツツジ
世帯数: 26,678世帯	市の鳥: ウミネコ
(8/31現在)	市の木: クロマツ
	市の魚: カツオ

気仙沼市ホームページ
URL <http://www.city.kesenuma.lg.jp/>

特色・見どころ

水産業と観光が盛んな気仙沼市。マグロ、カツオ、サンマは全国有数の水揚げ量です。フカヒレの産地としても有名で、生産量は日本一を誇ります。



気仙沼湾は、湾口に大島を抱き四季静穏な良港



ツツジの名所として有名な徳仙丈山(とくせんじょうさん)。満開は5月下旬～6月上旬



気仙沼港に水揚げされるサンマ。9～11月が最盛期



約4,000人による「大はまらいんや踊り」や花火大会などで毎年大いに盛り上がる「気仙沼みなとまつり」

目黒のさんま祭 (9/19)

交流アルバム



さんま祭は今年も大盛況



会場中に響き渡る勇壮な気仙沼和太鼓

青少年プラザ・中学生の自然体験ツアー (7/30～8/1)

気仙沼大島の地引き網体験。大漁に大喜び!



サンマの薫製作り



東山中学校・自然宿泊体験教室 (6/29～7/2)

先月、めぐろパーシモンホールにおいて、遠路お越しいただいた気仙沼市のかたをお迎えし、友好都市の締結式を行いました。目黒のさんま祭の関係者をはじめ、教育の交流にご尽力いただいた関係者、議会の皆様と一同に会し、ここに至るまで15年の長きにわたる友好の積み重ねに思いをはせ、感慨無量でした。締結式当日は、みなと気仙沼大使であり、区内に事務所を構えている、フリーアナウンサーの生島ヒロシさんの記念講演を拝聴し、中目黒公園で行われた記念植樹式に参加しました。植えられたのは、たくましく力強く、海に生きる人々の姿を象徴しているとして、気仙沼市の木となっているクロマツ。中目黒公園に立ち寄りられた際には、ぜひその姿をご覧いただきたいと思います。翌日は、恒例の目黒区民まつりが行われました。まつりの中では、気仙沼の皆さんのご協力で、不漁にもかかわらず、今年も5千匹の炭火で焼いたサンマがふるまわれ、たくさんの方の笑顔を見ることができました。今月下旬には、気仙沼市の式典に出席し、目黒区の木であるシイの木を植えてまいります。今後、産業、観光など新たな分野での協力関係も深めていきたいと思っています。



目黒区長
あおき えいじ
青木英二

